

記入例

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

岩美町長 長戸 清 様

(申請者) 住 所 岩美郡岩美町大字□□□番地

氏 名 ○○ △△

押印は省略できます

令和 ○ 年度岩美町震災に強いまちづくり促進事業補助金交付申請書

令和 ○ 年度において、標記の補助金を下記のとおり受けたいので、岩美町補助金等交付規則第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

- 1 補助金名 令和 ○ 年度岩美町震災に強いまちづくり促進事業補助金
- 2 交付申請額 金 △△,△△△ 円
- 3 添付書類
 - (1) 事業計画書 別紙のとおり
 - (2) 収支予算書 別紙のとおり
 - (3) その他必要とする書類

各事業で必要となる資料等を添付してください。様式の定めのないものは任意様式になります。

耐震診断(有料)	改修設計	耐震改修	居室単位改修	耐震シェルター
1) 交付申請書 2) 事業計画書(様式1) 3) 収支予算書(様式2) <以下添付資料> 4) 位置図 5) 建築年月日が確認できる書類(※1) 6) 所有者であることが確認できる書類(※1) 7) 見積書の写し 8) 申請建築物の図面(※所有している場合)	1) 交付申請書 2) 事業計画書(様式1) 3) 収支予算書(様式2) <以下添付資料> 4) 位置図 5) 耐震診断結果の報告書 6) 所有者であることが確認できる書類(※1) 7) 見積書の写し	1) 交付申請書 2) 事業計画書(様式1) 3) 収支予算書(様式2) <以下添付資料> 4) 位置図 5) 耐震診断結果の報告書 6) 建築年月日が確認できる書類(※1) 7) 所有者であることが確認できる書類(※1) 8) 見積書の写し 9) ※段階的な改修の場合 "岩美町震災に強いまちづくり促進事業の段階的改修について"	1) 交付申請書 2) 事業計画書(様式1) 3) 収支予算書(様式2) <以下添付資料> 4) 位置図 5) 耐震診断結果の報告書 6) 所有者であることが確認できる書類(※1) 7) 見積書の写し 8) 技術基準に基づく部分評点計算書 9) 改修計画書(改修範囲、面積、改修内容が確認できる書類)	1) 交付申請書 2) 事業計画書(様式1) 3) 収支予算書(様式2) <以下添付資料> 4) 位置図 5) 耐震診断結果の報告書 6) 所有者であることが確認できる書類(※1) 7) 見積書の写し 8) 高齢者等該当者の居住が確認できる書類(※2)

耐震ベッド設置	屋根瓦耐震対策	屋根瓦耐風診断	屋根瓦耐風改修	ブロック塀除却	フェンス等改修
1) 交付申請書 2) 事業計画書(様式1) 3) 収支予算書(様式2) <以下添付資料> 4) 位置図 5) 所有者であることが確認できる書類(※1) 6) 見積書の写し 7) 高齢者等該当者の居住が確認できる書類(※2) 8) 製品カタログ及び性能が確認できる仕様書等	1) 交付申請書 2) 事業計画書(様式1) 3) 収支予算書(様式2) <以下添付資料> 4) 位置図 5) 所有者であることが確認できる書類(※1) 6) 見積書の写し 7) 補助対象要件の適合が確認できる書類	1) 交付申請書 2) 事業計画書(様式1) 3) 収支予算書(様式2) <以下添付資料> 4) 位置図 5) 所有者であることが確認できる書類(※1) 6) 見積書の写し 7) 診断者の資格を証明する書類	1) 交付申請書 2) 事業計画書(様式1) 3) 収支予算書(様式2) 4) 屋根瓦現況調査報告書(様式6) <以下添付資料> 5) 位置図 6) 所有者であることが確認できる書類(※1) 7) 見積書の写し 8) 改修計画書(改修範囲、面積、改修内容が確認できる書類) 9) 現況写真(全景と不適合箇所がわかるもの)	1) 交付申請書 2) 事業計画書(様式1) 3) 収支予算書(様式2) 4) 点検表(別表2又は3) <以下添付資料> 5) 位置図 6) 平面図及び配置図 7) (敷地の)所有者であることが確認できる書類(※1) 8) 見積書の写し ※除却及び改修の各費用内訳がわかるもの 9) 現況写真(全景と不適合箇所がわかるもの) ※スケール等により高さ、延長等が確認できること 10) 設置するフェンス等のカタログ等	

記入例

様式第1号（第8条、第11条関係）

事業計画（報告）書

1 事業の内容

（単位：千円）

事業区分	対象区分	補助対象経費	補助金交付申請額	備考
(例) 耐震改修	木造 一戸建住宅	1,500	1,200	設計図書有
合計		1,500	1,200	

(注) (1)事業区分の欄には、耐震診断、改修設計、耐震改修、居室単位耐震改修、耐震シェルター設置、耐震ベッド設置、ブロック塀耐震対策、屋根瓦耐震対策、屋根瓦耐風診断又は屋根瓦耐風改修の別を記載すること。

(2)変更申請の場合は、変更前の内容を上段に（ ）書すること。

(3)備考の欄には、耐震診断の方法の別（一般診断、精密診断、二次診断又は三次診断）、設計図書の有無等を記載すること。

2 住居の所在地等 住所 岩美郡岩美町□□□番地
建築時期 昭和 ○○ 年 △ 月
構造 木造、鉄骨造、鉄筋コンクリート造、鉄骨コンクリート造、
その他（ ）

3 住宅の所有者 住所 岩美郡岩美町□□□番地
氏名 ○○ △△

4 事業開始（予定）年月日 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

5 事業完了（予定）年月日 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

添付書類

（事業計画書）

- 1 位置図
- 2 住宅の建築時期が確認できるもの
- 3 補助事業に要する費用の見積書の写し
- 4 改修設計、耐震改修、居室単位耐震改修にあつては耐震診断の結果のわかる書類
- 5 ブロック塀耐震対策にあつては、補助金交付要綱別表2または別表3の写し
- 6 屋根瓦耐風診断にあつては、診断者の資格を証明するもの
- 7 屋根瓦耐風改修にあつては、次に掲げるもの
①耐風診断結果報告書又は屋根瓦現況調査報告書（様式第6号）

②診断者の資格を証明するもの（耐風診断申請時に提出済の場合は不要）

③屋根面積、工事概要がわかる図面

- 8 居室単位耐震改修にあつては、鳥取県生活環境部長が別に定める「居室単位耐震改修に係る技術基準」に基づく部分評点計算書
- 9 耐震ベッド設置にあつては、製品カタログ及び性能が確認できる仕様書等
- 10 耐震ベッド設置及び耐震シェルター設置のうち高齢者等を対象とするものについて、申請物件への居住の事実が確認できる書類及び認定書等の写し

（事業報告書）

- 1 事業にかかる成果品の写し
 - ① 耐震（耐風）診断にあつては、耐震（耐風）診断を行った者が作成した耐震（耐風）診断結果報告書等の写し
 - ② 耐震改修及び居室単位改修にあつては、改修後の耐震性能について記載された書類の写し
 - ③ 耐風改修にあつては、施行内容が確認できる写真
- 2 請求書又は領収書の写し
- 3 契約書又は請書の写し

記入例

様式第2号（第8条、第11条関係）

収支予算（決算）書

収入の部

区分	予算額 (決算額)	備考
補助金	1,200,000 円	
その他	1,800,000 円	
合計	3,000,000 円	

補助対象外経費を含む
全体事業費を記載してください。

支出の部

区分	予算額 (決算額)	備考
事業費 例)・工事費 ・委託費	3,000,000 円	うち補助対象経費 1,500,000円
	円	
合計	3,000,000 円	消費税仕入控除税額 <input type="checkbox"/> 含む (円) <input checked="" type="checkbox"/> 含まない

事業区分等が複数ある場合には、行を分けて記載
してください。

(例)

ブロック塀除却工事費 1,500,000円

フェンス等改修工事費 1,500,000円

該当する項目に☑

記入例
※事業区分が“屋根瓦耐震改修”の場合

様式第6号

屋根瓦現況調査報告書

1. 建築物の概要

所在地 岩美郡岩美町大字□□□番地
所有者又は申請者 ○○ △△

2. 屋根瓦の現況

- (1) 平部の全ての瓦がくぎ又はねじで緊結してある。
適合 不適合
- (2) 軒部分の全ての瓦が3本のくぎ又はねじで緊結してある。
適合 不適合
- (3) けらば部分の全ての瓦が3本のくぎ又はねじで緊結してある。
適合 不適合
- (4) 棟部の全ての瓦がねじで緊結してある。
適合 不適合

該当する項目に☑

上記のとおり、本建築物は令和2年国土交通省告示第1435号により改正された昭和46年建設省告示第109号に適合しておりません。

令和○年○月○日

診断者 住所 鳥取県鳥取市○○ △△番地
氏名 ○○○○設計事務所
△△ □□

資格 瓦屋根診断技士
瓦屋根工事技士
かわらぶき技能士
建築士

診断依頼先情報を記載してください

該当する項目に☑

記入例

※事業区分が“ブロック塀除却”“フェンス等改修”の場合

別表2（補強コンクリートブロック塀の点検表（鉄筋が入ってない場合は組積造の塀の点検表を使用））

点検項目	点検内容	点検結果	
		適合	不適合
1. 高さ	2.2m以下	はい	いいえ
2. 壁の厚さ	高さ2mを超える塀で15cm以上	はい	いいえ
	高さ2m以下で10cm以上	はい	いいえ
3. 鉄筋	壁頂、基礎には横に、壁の端部及び隅角部には縦それぞれ径9mm以上の鉄筋が入っている	はい	いいえ
	壁内に径9mm以上の鉄筋が縦横80cm以内の間隔で入っている	はい	いいえ
4. 控壁（高さが1.2mを超える塀の場合）	長さ3.4m以内ごとに、径9mm以上の鉄筋が入った控壁が塀の高さの1/5以上突出してある	はい	いいえ
5. 基礎	丈が35cm以上で根入れ深さが30cm以上の鉄筋コンクリート造の基礎がある	はい	いいえ
6. 傾き、ひび割れ	全体的に傾いている、又は1mm以上のひび割れがある	いいえ	はい
7. ぐらつき	人の力で簡単にぐらつく	いいえ	はい
8. その他	塀が土留め壁を兼ねている、又は玉石積み擁壁等の上にある	いいえ	はい
評価	8項目のうち1つでも不適合があれば、コンクリートブロック塀の安全対策が必要です		
補助金対象確認			
確認項目	確認内容	補助対象	補助対象外
位置確認	不特定の者が通行する道路に面したもの	はい	いいえ
高さ確認	0.6mを超えるもの	はい	いいえ

申請物件が“鉄筋補強ブロック塀”か“組積造ブロック塀”によって、別表2 or 別表3を使い分けてください。
（※両方記載する必要はありません）

別表3（組積造の塀の点検表）

点検項目	点検内容	点検結果	
		適合	不適合
1. 高さ	1.2m以下	はい	いいえ
2. 壁の厚さ	各部分の厚さがその部分から壁頂までの垂直距離の1/10以上ある	はい	いいえ
3. 控壁	長さ4m以内ごとに壁面からその部分における壁の厚さの1.5倍以上突出している、又は壁の厚さが必要寸法の1.5倍以上ある	はい	いいえ
4. 基礎	根入れ深さが20cm以上ある	はい	いいえ
5. 傾き、ひび割れ	全体的に傾いている、又は1mm以上のひび割れがある	いいえ	はい
6. ぐらつき	人の力で簡単にぐらつく	いいえ	はい
7. その他	塀が土留め壁を兼ねている、又は玉石積み擁壁等の上にある	いいえ	はい
評価	7項目のうち1つでも不適合があれば、組積造の塀の安全対策が必要です		
補助金対象確認			
確認項目	確認内容	補助対象	補助対象外
位置確認	不特定の者が通行する道路に面したもの	はい	いいえ
高さ確認	0.6mを超えるもの	はい	いいえ

記入例

※事業区分が“耐震改修”のうち、段階的な改修施工を行う場合

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

岩美町長 長戸 清 様

申請者 氏名 ○○ △△
住所 岩美郡岩美町大字□□□番地
電話番号 XXXX-XX-XXXX

岩美町震災に強いまちづくり促進事業の段階的改修について

令和 ○ 年度において、岩美町震災に強いまちづくり促進事業補助金を下記のとおり申請しますが、今後の改修工事において十分な耐震性が確保されるよう努力します。

記

- 補助事業の名称 岩美町震災に強いまちづくり促進事業（耐震改修）
- 交付申請額 金 △△,△△△ 円
- 耐震改修後の I w 値 0. ● （今回計画値）
- 努力目標の I w 値 1. 0以上
- 次回以降改修予定時期 令和 ○ 年 ○ 月頃予定

段階的改修のうち当該年度実施分に係る補助金額を記入してください。

※段階的改修で工事を行う場合の補助額は、限度額から1回目の補助額を差し引いた額が2回目の限度額となります。